

H23年度  
下半期

# 市の財政事情を報告します

平成24年  
3月31日現在の  
執行状況

市民の皆さんに納めていただいた税金やそのほかの歳入などが、どのようなことに使われたのかを知っていただくため、財政執行状況をお知らせします。出

納整理の期間（4月1日～5月31日）の数字が含まれないため、決算の数字とは異なります。

※表の金額は概算です。

## ■一般会計 歳入の状況

科目	予算現額	収入済額	収入率
市税	142億 3,832万円	145億 2,771万円	102.0%
地方譲与税	5億 8,688万円	6億 2,775万円	107.0%
地方消費税交付金	9億 5,190万円	9億 8,056万円	103.0%
地方交付税	107億 4,528万円	112億 143万円	104.2%
分担金及び負担金	8億 2,280万円	6億 6,630万円	81.0%
使用料及び手数料	4億 5,751万円	4億 3,699万円	95.5%
国庫支出金	55億 8,711万円	43億 9,194万円	78.6%
県支出金	32億 5,127万円	24億 6,736万円	75.9%
繰入金	8億 5,943万円	53万円	0.1%
繰越金	18億 6,151万円	18億 6,151万円	100.0%
諸収入	7億 922万円	5億 5,760万円	78.6%
市債	81億 3,390万円	20億 2,790万円	24.9%
その他	8億 4,043万円	8億 1,284万円	96.7%
合計	490億 4,556万円	405億 6,042万円	82.7%

## ■一般会計 歳出の状況

科目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	3億 9,405万円	3億 8,980万円	98.9%
総務費	71億 1,515万円	39億 9,674万円	56.2%
民生費	133億 8,694万円	119億 1,603万円	89.0%
衛生費	57億 576万円	45億 2,081万円	79.2%
労働費	3億 8,890万円	2億 6,042万円	67.0%
農林業費	15億 8,514万円	12億 2,219万円	77.1%
商工費	5億 4,877万円	4億 2,015万円	76.6%
土木費	48億 495万円	29億 8,534万円	62.1%
消防費	15億 2,040万円	14億 174万円	92.2%
教育費	61億 7,825万円	52億 18万円	84.2%
災害復旧費	9億 7,548万円	1億 2,556万円	12.9%
公債費	64億 1,177万円	50億 18万円	78.0%
予備費	3,000万円	0円	0.0%
合計	490億 4,556万円	374億 3,914万円	76.3%

※市の借金である市債の収入済額は20億2,790万円であり、市債の予算現額に対して24.9%の収入となっています。収入率が低いのは5月に借りの金額が大きいためです。また、予算現額には繰越明許費\*を含んでいます。

\*繰越明許費：平成23年度に限り繰り越して使用することができる平成22年度予算のこと

## ■市税の状況

皆さんに納めていただいた税金のうち、固定資産税がもっとも多く、収納額は78億5,395万円です。また、市民税の収納額は57億7,304万円で、市税全体に対して約39.7%となっています。

区分	予算現額	収納額	収納率
市民税	56億 5,891万円	57億 7,304万円	102.0%
固定資産税	76億 5,115万円	78億 5,395万円	102.7%
軽自動車税	2億 2,527万円	2億 2,636万円	100.5%
市たばこ税	6億 4,310万円	6億 1,728万円	96.0%
鉱産税	11万円	9万円	81.8%
都市計画税	35万円	9万円	25.7%
入湯税	5,943万円	5,690万円	95.7%
合計	142億 3,832万円	145億 2,771万円	102.0%

## ■特別会計・財産区特別会計 歳入歳出の状況

	会計名	予算現額：A	歳入		歳出	
			収入済額：B	収入率 B/A	支出済額：C	執行率 C/A
特別会計	国民健康保険事業	102億 2,763万円	92億 2,921万円	90.2%	87億 4,520万円	85.5%
	住宅新築資金等貸付	1億 7,624万円	7,148万円	40.6%	1億 4,907万円	84.6%
	駐車場事業	5,037万円	4,870万円	96.7%	2,834万円	56.3%
	介護保険事業	85億 9,543万円	75億 5,988万円	88.0%	77億 3,819万円	90.0%
	農業集落排水事業	26億 3,315万円	12億 2,542万円	46.5%	15億 2,899万円	58.1%
	公共下水道事業	10億 462万円	9億 4,418万円	94.0%	8億 1,473万円	81.1%
	浄化槽事業	3,383万円	2,389万円	70.6%	1,680万円	49.7%
	サービスエリア	1,434万円	1,280万円	89.3%	703万円	49.0%
	市街地再開発事業	36億 3,692万円	27億 557万円	74.4%	32億 1,134万円	88.3%
	後期高齢者医療	9億 68万円	7億 5,161万円	83.4%	7億 7,498万円	86.0%
財産区	島ヶ原財産区	3,032万円	2,961万円	97.7%	531万円	17.5%
	大山田財産区	860万円	860万円	100.0%	307万円	35.7%
	合計	273億 1,213万円	226億 1,095万円	82.8%	230億 2,305万円	84.3%



## ■基金

基金とは家計に例えると貯金のようなものです。基金の総額は159億7,203万円で、そのうち土地は、14,309.64㎡です。主なものは次のとおりです。

区 分	基金額
財政調整基金	41億44万円
伊賀市振興基金	25億9,859万円
庁舎建設基金	14億5,074万円
国民健康保険給付費支払準備基金	10億8,960万円

## ■一時借入金

一時借入金とは、支払いのための現金不足を補うために借り入れる資金で、同じ会計年度中に返済されるお金です。一時借入金は次のとおりです。

区 分	借入残高
特別会計	3億円
(内訳：農業集落排水事業)	3億円)

## ■一般会計 市債の状況

会計名	残 高
総務債など	287億419万円
教育債	117億850万円
土木債	80億9,790万円
保健衛生債	30億2,609万円
農林債	22億6,200万円
合 計	537億9,868万円

## ■特別会計 市債の状況

会計名	残 高
国民健康保険事業（直営診療所）	2,077万円
住宅新築資金等貸付	1億5,932万円
農業集落排水事業	91億5,520万円
公共下水道事業	76億7,577万円
浄化槽事業	1億1,084万円
市街地再開発事業	1億7,880万円
合 計	173億70万円

## ■企業会計 市債の状況

会計名	残 高
水道事業	203億2,377万円
病院事業	13億9,436万円



## ■問い合わせ 財政課

☎ 22-9608 FAX 22-9694

平成24年5月

伊賀市長 内保 博仁

平成23年度の国における財政状況は、企業収益の回復などにより国税収入が増加する一方、社会保障関係経費の自然増が見込まれることに加えて、公債費が高い水準で推移することなどにより、定数削減などの給与関係経費が減少してもなお、依然として財源不足が生じるものと見込まれています。

その一方で、デフレや雇用不安による景気の低迷が長引く中、国民生活の不安を解消するとともに、地域の雇用を維持するためには、地方公共団体が国と協調して行財政改革に取り組むとともに、地域の実情に応じた適切な対策を講じていくことが必要とされています。

平成23年度の市の財政状況は、厳しい雇用情勢や高齢化に伴う所得の減少などにより個人所得は伸び悩みましたが、景気回復による法人市民税の増収などにより、市税全体では増収を見込んでいます。

しかし、市町村合併直前に行われた大規模な公共投資や合併後の調整に伴う市債発行による公債費、少子高齢化による社会構造の変化などに伴い増加している扶助費など義務的経費が増大し、財政構造は硬直化の方向に進んでいます。また、病院事業の資金不足を解消するための財政健全化補助金が新たに必要となるほか、防災関係への経費も例年よりも多く必要となるなど、健全な財政運営に努めることがますます求められています。